



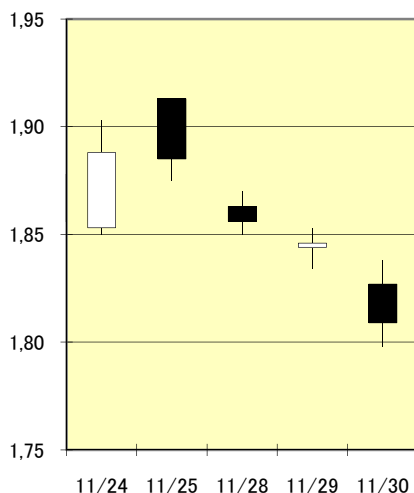
ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			11月24日	11月25日	11月28日	11月29日	11月30日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,8880	1,8850	1,8560	1,8460	1,8090	-0,0370
	USD/YEN	Spot	77,09	77,74	77,97	77,87	77,55	-0,32
	EURO/USD	Spot	1,3348	1,3234	1,3309	1,3325	1,3442	+0,0117
	REAL/YEN	Spot	40,83	41,24	42,01	42,18	42,87	+0,69
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	2,68	2,99	3,10	3,10	3,00	-0,10
		1Year(p.a.)	3,07	3,31	3,43	3,52	3,40	-0,12
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,11	10,19	10,11	10,11	10,07	-0,04
		1Year(p.a.)	9,79	9,81	9,70	9,72	9,67	-0,05
Stock	Bovespa		55.279,88	54.894,49	56.017,35	55.299,76	56.874,98	+1.575,22
Bond	EMBI+(bp)		248,00	241,00	238,00	239,00	222,00	-17,00
	Global 40		131,000	131,150	131,200	131,550	131,500	-0,0500

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日U\$/R\$推移



U\$/R\$(2010/1/4～2011/11/30)



2. 市況、トピックス (As of nov-30)

【日米欧中銀協調策でリスク選好回復、リアル上伸】

本日の為替相場はU\$1=R\$1.8270 にてオープン。
中国の預金準備率引き下げを背景にリアルは堅調な寄り付き。ドイツの失業者数が予想比良好な結果となったことも好感された。次いで日米欧の6つの中央銀行がドル資金供給に関して協調対応策を発表するとリスク選好が急速に回復、リアルは1.80近辺へ急伸。株価についても早々に57千ポイントを突破、底堅い展開となった。その後は米ADP雇用統計、シカゴPMI、中古住宅販売と相次いで予想を上回る強い内容となったことも支援材料となり、リアルは1.80台半ば～後半で終始堅調に推移。引けにかけては当地金融政策決定会合(COPOM) 声明を控えての様子見ムードも広まり、リアル小動き、結局U\$1=R\$1.8090にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。